

監督者会議 資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2015年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選・B決勝・決勝ともに8レーンで、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 50m背泳ぎ・50m平泳ぎ・50mバタフライ・400m自由形・400m個人メドレー・女子 800m自由形・男子 1500m自由形は予選と決勝を行う。女子 1500m自由形と男子 800m自由形はタイムレース決勝を行う。それ以外の種目は、予選と準決勝・決勝を行なう。
- (4) 準決勝は、予選の結果決勝進出者8名を除き上位8名(9位~16位)が出場できる。決勝は、予選あるいは準決勝の結果上位8名が出場できる。ただし棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 準決勝・決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。
ただし女子800m・男子1500m自由形およびB決勝については、抽選で優先順位を決定する
また決勝競技後、日本代表に係るスイムオフを実施する場合がある。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (7) 本大会は、国際大会の代表選考会を兼ねるため、外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。
外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の9時40分までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。
B決勝・決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (10) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、B決勝は各レーンで紹介・決勝は入場ゲートでレーン紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードの携帯すること。

2. 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
4月6日(月)	前日練習日	11時	前日練習日(11時~18時)				18時15分
4月7日(火)	1日目	7時30分	10時00分	12時00分	17時00分	19時00分	19時45分
4月8日(水)	2日目	7時30分	10時00分	11時45分	17時00分	19時00分	19時45分
4月9日(木)	3日目	7時30分	10時00分	11時30分	17時00分	19時15分	19時45分
4月10日(金)	4日目	7時30分	10時00分	11時45分	17時00分	19時00分	19時45分
4月11日(土)	5日目	7時30分	10時00分	12時30分	16時00分	18時00分	18時45分
4月12日(日)	6日目	7時30分	10時30分	12時00分	15時30分	18時00分	18時45分

※ 4月7日(火) 17時00分~ 開始式
 (特別表彰・アリーナスプリント賞表彰・運動記者クラブ新人賞表彰)

3 表彰について

- (1) 1位～3位にメダルならびに賞状を授与する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰対象者は、すべての決勝競技終了後に表彰待機場所に集合すること。
- (3) 賞状の受取りと、IDカードによる記録証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始～予選終了後1時間、決勝競技開始～決勝終了後30分。

4 プールの使用について

- (1) メインプール
 - ・水温は27.5度に設定する。
 - ・練習は競技開始15分前までとする。但し、1日目の決勝時間前は開始式を行うため、20分前までとする。
 - ・0・9レーンは、ダッシュレーンとする。9レーンのスタートは、スタート側からの一方通行とし、0レーンのスタートは、折返し側からの一方通行とする。
 - ・1・2レーンは、ペースレーンとする。
 - ・昼休みの練習は、準決勝・決勝競技開始前2時間に限り、当日の準決勝・決勝出場者のみとする。
 - ・ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
 - ・公式スタート練習は、9時00分～9時45分の間実施する。
※公式練習日4月6日(月)は、15時00分～16時00分の間実施する。
- (2) サブプール
 - ・水温は27.5度に設定する。
 - ・1レーンをダッシュレーンに設定する。
 - ・7レーンをペースレーンとする。

5 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ2階入口となり、7時45分以降のすべての入退場はレストラン側とする。また、予選から決勝の間に、一般席は入替えを行うため、選手・付添い以外の観客については退館しなくてはならない。
- (2) 選手席・付添席は、全団体ともにエリアを指定する。導線を守ること。
- (3) 一般席は有料席のため、選手・付添いは入場券なしで使用することはできない。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (6) ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。
※ 置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。(鍵の紛失は、5,000円を支払う)

6 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・準決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (3) サブプールにリザルトと映像モニターを設置する。
- (4) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (5) ドリンクステーションにて、サーバーによるドリンクの供給を行う。
また、協賛ヤクルト様のドリンクサービスを受けることができる。
- (5) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。
- (6) スタートリストを販売する。予選全日分500円(1日分200円)、決勝200円。
- (7) NHKにてテレビ放映を行う。※ 別紙参照
- (8) 予選および準決勝は「ユーストリーム(USTREAM)」でLIVE配信を行う。(日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる)
- (9) 競技結果を、SEIKO競泳リザルト速報サービス(<http://swim.seiko.co.jp/>) および日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)にて確認することができる。